

技術データシート

ファブリック テープ & マット

ポリマー・メタルと合わせて使用する事で補修領域の安定性と強度が増加します
(データシート Ver.11.0)



MultiMetal
the MetalExistenceCompany™

Fabric tapes and fabric mats

ファブリックテープ & マット

【製品説明】

ファブリックテープとマットはポリマーメタルと合わせて使用する事で補修部の安定性と強度が向上します。さらに強度を失った表面へもファブリックテープとマットにより塗布可能となります。

【技術データ】 (ステンレススチール)

素材	ワイヤークロスカット ステンレススチール 1.4301
メッシュ間隔	線径 0.5mm 36メッシュ
寸法	100cm×10cm×0.2mm
重量	65 g

【技術データ】 (ガラスファイバー)

素材	ガラス・フィラメント織布 E-ガラス
製法	平織
縦糸	EC9 tex 68
横糸	EC9 tex 34
寸法	100cm×5cm×0.25mm
重量	155 g

【技術データ】 (ガラスファイバー)

素材	ガラス・フィラメント織布 E-ガラス
製法	斜文織
縦糸	EC9 tex 68
横糸	EC9 tex 68
寸法	40cm×30cm×0.18mm
重量	25 g

【一般的使用】

各ポリマーメタルと補強素材の取り扱いに関する全ての情報は、ファブリックテープやマットを使用されるポリマーメタルの技術データシートに記載しております

ファブリックテープ又はマット(ガラスファイバー製又はステンレス製)を使用される場合、補強材は完全にポリマーメタルで覆われる様に施工すべきです

この時補強材の両面に薄く万遍なくポリマーメタルを塗って下さい

各幾層かの上の層の補強材がより高い強度へつながります。くるまれた補強材の層同士が良好な接着強度を得る様に、使用する補強材を重ねる前に、半面にポリマーメタルを薄く塗りつけて重ねていきます。

補修部に一つもしくは幾層かのコートされた補強材を塗る前に、補修部表面にポリマーメタルを薄く塗ります

適用する前に装置(設備)の表面に塗られた物と同様に補強材のポリマーメタルが十分柔らかい事が重要です。それは使用するポリマーメタルの可使時間が過ぎていない事を意味します。

均等に補強マットかテープに塗る素材を広げて、補修剤の上で擦り付けるのには、アプリケーションローラーが使用できます。ポリマーメタルに気泡が発生する事に注意して下さい。

全ての道具は使用後すぐに洗って下さい

【オーダー情報】

番号	製品	単位
18	ファブリックテープ (ステンレススチール)	100×10cm
20	ファブリックテープ (ガラスファイバー)	1000×5cm
22	ファブリックマット(ガラスファイバー)	40×30cm



#18



#20



#22

番号	アクセサリ	単位
16	ミキシングスティック(ステンレス)	本
23	アプリケーションローラー	本



#16



#23

ご利用

技術データシートは、ドイツ語、もしくは英語版があります。ポリマーメタルは、ドイツでのみ製造されマルチメタル社によって短時間の内に世界中に配送されます。

加えて、我々の製品は世界中の多くのマルチメタルパートナーから購入する事ができます。

さらに製品に関するご質問はマルチメタル社へお願いします。